

難波宮跡公園・森之宮・大阪城境界の施設とお店はどこでもほっこりできますよ!

お買い物は「レディースセレクトショップ「Sucreスクレ 森ノ宮」、  
「もりのみやキューズモールBASE」のお店へ!

お食事は「菜蔵」、もりのみやキューズモールBASEの「アスシヨク」、  
「KKRホテル大阪」で楽しもう!



超ローカル・ミニコミ紙

発行:一般財団法人大阪市教育会館

### ミニミニ 難波宮講座

「後期難波宮と平城宮(2)―大極殿の比較」  
今回のミニミニ難波宮講座も、一般財団法人大阪市文化財協会の南秀雄先生に「後期難波宮と平城宮」というテーマで、3回に分けて話していただいています。今回は2回目の「大極殿の比較」という観点で話をさせていただきました。

今日は、「後期難波宮と平城宮(2)」の2回目の話として、「大極殿の比較」をしていただきます。後期難波宮の大極殿は726年から聖武天皇が藤原宇合を知造難波宮事に任命して、再建が始まった。732年に難波宮造営が一段落したこと、石川杖夫に交代。734年に宅地を班給したこと、大極殿は732年から734年に完成していったというのが普通の考え方である。平城宮の大極殿と比較する上で、このころの建物だということを念頭に置いていただきたい。

1. 後期難波宮の大極殿  
1989年、大林組プロジェクトチームが後期難波宮を復元した。(監修:澤村仁、協力:大阪市文化財協会)  
(1) 基壇の復元  
基壇の表面は石で化粧されているが、化粧石の基礎が地面に埋め込まれていて、その溝の跡が残っている。石も建物も長岡京に移築するために運ばれたので、ほとんど残っていないが、3つくらいは残っていたことから石の形がわかり、基礎の溝の形から、基壇・建物へと復元されていった。基壇の高さは2.1mくらいであったが、発掘で見つかったのは削られているので、80cmくらいしか残っていないが、外に出張っている溝は基壇に上がったための階段跡で、南面3ヶ所、北面2ヶ所、側面1ヶ所ずつの合計7ヶ所となる。

基壇の規模は、東西41.71m(14.1尺)、南北21.16m(7.15尺)。これは地覆石外面での距離(地覆石とは、建物の基壇の周囲を切石で化粧する際、側面の羽目石と地面との間におかれた石のこと)。階段は2.4m(8尺)外側に出ていた。勾配を考慮すると高さは2.1m強(7尺)となり、9段に復元された。

(2) 建物の復元  
正面の階段(南側)のところは入口になるので、扉があり、柱は来ない。この柱と柱の間隔が決まり手となる。階段の両端(耳石)の位置と柱位置は一致するので、柱と柱との間の寸法がわかる。柱間を割数(尺で割り切れる数)になるように柱を割り付け、大極殿の平面規模では東西は10本の柱で構成されているので、桁行9間(35.20m)、11.9尺となる。南北は5本の柱で構成されているので、梁行4間(14.79m)、5.0尺となる。各時代の大極殿の大きさは違っているが、桁行9間×梁行4間は決まっている。柱間は外に行くに従って狭くなっている。これが、他の大極殿にはない後期難波宮の特徴になっている。

大極殿の北側の廊下(軒廊「こんろう」)をたどっていくと、後期天皇が出席する前に衣裳を整えたり、休憩をしたりするところがある。何か大極殿を使う行事があるとき、天皇は後殿で準備をし、準備が終われば、廊下を通過して大極殿に出てくるという使われ方をしていた。屋根は寄棟造りで復元されている。前面は吹き出し(壁なし)、北・東・西は壁になっており、階段・廊下とつながる部分には扉があった。

### 2. 平城宮中央の大極殿(第1次大極殿)

平城宮には2つの大極殿があった。大極殿は1時期には1つしか存在しなかった。奈良時代前半は左側中央区にある建物となり、第1次大極殿と言った。奈良時代後半の右側中央区にある建物を第2次大極殿と言った。その境界は、聖武天皇が740年ごろから藤原京・信楽宮へと移り、最後に平城宮に復帰して以降となる。

(1) 基壇の復元  
基壇規模は東西53.170m(180尺)、南北28.653m(97尺)、基準尺は1尺=29.54cm。階段は南面1ヶ所、北面3ヶ所、側面に各1ヶ所の合計6ヶ所となっている。高さは3.397m(11.5尺)、基壇の周りは板石でおおわれ、2重基壇案は凝灰岩切石1枚の長さ3mを超えており、3枚の板石で持たないということから、2段に分けて推定された。(2) 建物の復元  
建物は重層構造(屋根が2重。2

階建てではなく、人が上られる2階はない)で復元される。初重の平面規模は桁行9間(44.015m)、14.9尺、梁行4間(19.496m)、6.6尺、柱間は等間隔で両端のみ狭くなる。屋根は入母屋造りに復元されている。

3. 後期難波宮大極殿と平城宮東区の大極殿(第2次大極殿)  
(1) 平城宮東区の大極殿(第2次大極殿)  
この大極殿が建てられたのは、聖武天皇が平城宮に帰ってきた直後の746年・747年頃と考えられている。平城宮の第1次大極殿は藤原京に置いたまになっていたので、新しく第2次大極殿が造られた。基壇規模は東西45.90m(15.5尺)、南北23.78m(8.0尺)、残高2.5m(元の高さはこれより少し高い)と推定、階段は南面3ヶ所、北面2ヶ所、側面に各1ヶ所の合計7ヶ所。平面規模は桁行9間(38.00m)、12.9尺、梁行4間(15.99m)、5.4尺、柱間は等間隔で両端のみ狭くなっている。大極殿には後殿が付き、廊下で結ばれている。形は後期難波宮と同じ。屋根は2重に復元されている。

(2) 大極殿を比較すると  
大極殿に後殿が接続するスタイルは後期難波宮と平城宮第2次大極殿と同じ。階段の数、大極殿の回廊の平面形が横長で後殿に取り付くのも同じ。大極殿の規模、大極殿の広さなど、少しずつ難波宮の方が小さいのも同じ。復元された建物で比較すると、後期難波宮の大極殿は少し格が落ちるように見えるかもしれないが、屋根は平城宮のように2重にするのか、後期難波宮のように1重にだけ2重に見えるのだった。2階建てではない。2重にすることで、建物が高く、立派なものに見えることができる。屋根の形も後期難波宮や平城宮第2次大極殿のように寄棟造りによって元々なのか、平城宮第1次大極殿のように入母屋造りで復元されたのか、見え方が変わってくる。復元されたのは澤村仁先生で、後期難波宮を寄棟造りにされたのは、中国では入母屋造りより寄棟造りの方が格上とされること、中国の元のスタイルを重視されているように思う。入母屋造りの方が和風に感じられる。

平城宮第2次大極殿の元になったのは、後期難波宮の大極殿であったと推定される。後殿が付き、廊下で結ばれるのは同じ。階段の数が7ヶ所と同じ。大極殿を囲んでいる回廊の平面形態が横長になっていることも同じ。後期難波宮の大極殿が平城宮の後半の第2次大極殿に引き継がれたと考えられる。後期難波宮には聖武天皇の考えが反映され、自身がつくる初めての宮殿として力を入れた建物であった。後期難波宮の大極殿は平城宮と比べると小振りながら、奈良時代半ば以降の宮殿の主流として受け継がれる重要性がある。

講座の後、難波宮跡公園とその周辺道路の清掃を行いました。ありがとうございました。



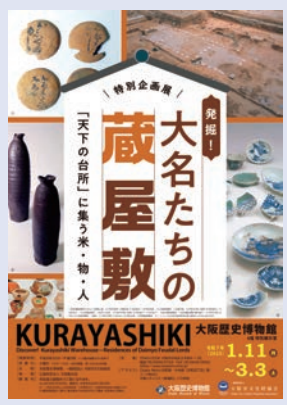
▲清掃後、集めたゴミと参加者で記念撮影

## 特別企画展 「発掘!大名たちの蔵屋敷」 「天下の台所」に集う米・物・人

江戸時代の大阪は天下の台所として大いに栄えてきました。多くの藩は、年貢米や特産品を売りさばくため、中之島とその周辺に蔵屋敷を構えました。その数は天保年間(1840年頃)には120邸あまりに達しました。本展では、日本各地の諸藩の財政を支えると同時に、堂島米市場誕生をはじめ大阪発展の原動力となった蔵屋敷について、最新の発掘調査成果を中心に、絵図・古文書なども紹介しながら、実態を描き出します。

このような蔵屋敷について、その誕生から終焉までを俯瞰することで、日本の近世社会の中で大阪が担ってきた大きな役割や重要性を広く知っていただく機会にしたいと思えます。難波宮、大坂城と並び、都市大阪を代表する歴史遺産、大坂蔵屋敷に新たな光を投げかけます。

会期 2025年1月11日(土)・13日(月) ※当日休館  
※2月11日(火)・12日(水)は休館  
開館時間 午前9時30分~午後5時  
※入館は開館30分前まで  
会場 大阪歴史博物館 6階 特別展示室  
観覧料 常設展示観覧料で観覧いただけます。  
大人600円(540円)、高校生400円(360円)  
※(内は20名以上の団体割引料金)  
※中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方・介護者(名を問わず)は無料



## NPP知らせ文

難波宮・大阪城・法円坂境界に立地する会館、ホール、飲食店などが、大阪の歴史の出発点である難波宮の顕彰と緑豊かな大阪城・法円坂地域の活性化・振興を目的として「ナニワノミヤ・パレス・パートナーシップ」(略称 NPP)という連携協定を結び活動しています。

2025年3月13日(木) 15時30分から

### 法円坂ストリートクリーンアップ大作戦

第60回 日時/ 2025年3月13日(木) 15時30分から16時30分まで  
参加費/無料(作業手袋、ゴミ袋は用意します。)  
内容/ミニミニ難波宮講座のあと、難波宮跡公園と周辺道路のゴミ拾い、清掃をします。(清掃に使う作業用手袋、ゴミ袋は会館で用意します)  
集合/大阪市教育会館 東館303号室  
申込み/お名前を財団事務局までお知らせください。(6941-0951)

### 参考文献

- ・中尾芳治「後期難波宮大極殿院の規模と構造について」『難波宮址の研究』第10、1995年
- ・澤村仁「後期難波宮大極殿の建物ほか二・三の問題」『難波宮址の研究』第10、1995年
- ・横山洋「古代の都城と東アジア大極殿と難波宮」2013年、清文堂
- ・奈良文化財研究所「平城宮第1次大極殿の復元に関する研究 1 基壇・礎石」2009年
- ・奈良文化財研究所「平城宮第1次大極殿の復元に関する研究 2 本館」2010年
- ・奈良文化財研究所「平城宮発掘調査報告 17 第1次大極殿院地区の調査 2」株式会社大林組「季刊大林」特集難波宮No.31、1989年
- ・小澤毅「平城宮中央大極殿地域の建築平面」『日本古代宮都構造の研究』2003年、青木書店



賢いチョイス! 会議・各種イベントには大阪市教育会館東館を!  
利用拡大・促進キャンペーン実施中 通常料金の約40%オフ

詳しくは、QRコードからホームページに入ってくださいか、大阪市教育会館フロントにお問い合わせください。



- 〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35
- 大阪市教育会館フロント
- TEL 06-6943-5021 fax 06-6945-4833



## 特集展示「稲作民俗事始め 一米をつくる技術、米がつくる文化」

鏡餅、お花見、福袋、稲荷神社など、稲作の文化から派生した風習や信仰は、いまでも私たちの生活に息づいています。これは、稲作が日本人にとって基本的な生業であったことを意味します。このことは、農具の改良や新たな農法の導入など、米作りをめぐる技術革新の歴史からもわかります。稲作にまつわる民俗は、まるでたわわに実る稲穂のように豊かな様相をみせます。本展示では、近年の民俗学研究を振り返りながら、農具を中心とした技術伝承や農耕儀礼、穀霊信仰に関わる資料を紹介し、人びとがどのように稲作に向き合ってきたのかについてたどります。みなさまにとって、本展示が稲作とその文化について振り返る「事始め」となることを願っています。

会期 2024年12月25日(水) ~ 2025年2月17日(月)  
※ただし2月11日(火・祝)は開館、翌12日(水)は休館  
観覧料 (常設展示観覧料でご覧になれます) 大人600円(540円)、高校生・大学生400円(360円)  
※( )内は20名以上の団体割引料金  
※中学生以下・大阪市内在住の65歳以上(要証明証提示)の方、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料  
開館時間 午前9時30分~午後5時  
※入館は開館の30分前まで  
会場 8階 特集展示室(常設展示場内)



### 1 January 2025

1 wed 元日	もりのみやキューズモールBASE 休館日
2 thu	大阪市教育会館 休館日
3 fri	
4 sat	
5 sun	もりのみやキューズモールBASE 1/2(木) 獅子舞イベント
6 mon	
7 tue	
8 wed	
9 thu	
10 fri	もりのみやキューズモールBASE 1/4(土) 爆上戦隊ブンブンジャーションショー
11 sat	
12 sun	
13 mon	成人の日
14 tue	
15 wed	大阪歴史博物館特別企画展 「発掘! 大名たちの蔵屋敷 -「天下の台所」に集う米・物・人-」 1/11(土)~3/3(月)
16 thu	
17 fri	
18 sat	
19 sun	
20 mon	
21 tue	
22 wed	もりのみやキューズモールBASE 1/25(土) 3キュー抽選会
23 thu	
24 fri	
25 sat	
26 sun	大阪歴史博物館特集展示 「稲作民俗事始め 一米をつくる技術、米がつくる文化」 12/25(水)~2/17(月)
27 mon	
28 tue	
29 wed	
30 thu	
31 fri	

### 2 February 2025

1 sat	
2 sun	習いごと広場 冬の教室 2/1~開講 全11講座
3 mon	
4 tue	
5 wed	
6 thu	
7 fri	
8 sat	
9 sun	
10 mon	
11 tue	建国記念の日
12 wed	
13 thu	
14 fri	
15 sat	大阪歴史博物館特集展示 「泉布観-大阪最古の洋風建築-」 2月19日(水)~4月14日(月)
16 sun	
17 mon	
18 tue	もりのみやキューズモールBASE 休館日
19 wed	
20 thu	
21 fri	日本酒講習会 2/22(土)
22 sat	
23 sun	天皇誕生日
24 mon	振替休日
25 tue	
26 wed	もりのみやキューズモールBASE 2/22(土) 3キュー抽選会
27 thu	
28 fri	

### 3 March 2025

1 sat	
2 sun	新教育会館 落成式 財団70周年記念式典 3/1(土)
3 mon	
4 tue	
5 wed	
6 thu	市民ギャラリー 木村英生震災写真展 3/2~
7 fri	
8 sat	
9 sun	
10 mon	
11 tue	
12 wed	NPP クリーンアップ作戦 3/13(木)
13 thu	
14 fri	
15 sat	
16 sun	
17 mon	
18 tue	
19 wed	
20 thu	春分の日
21 fri	
22 sat	“遊びながら英語力を育てる” 楽しい英語の教えかた ワークショップ 3/23(日)
23 sun	
24 mon	
25 tue	
26 wed	
27 thu	
28 fri	
29 sat	もりのみやキューズモールBASE 3/29(土) 3キュー抽選会
30 sun	
31 mon	

お問合せ・お申込み

**一般財団法人 大阪市教育会館**

事務局 大阪市教育会館 1階  
TEL 06-6941-0951 FAX 06-6941-7474  
E-mail: kaikan@zaidan.or.jp

**大阪市民教育研究所**

事務局 大阪市教育会館 2階  
法円坂教育青年文庫 2階 教育研究団体支援室 R階  
TEL 06-6948-5418 FAX 06-6948-5419  
E-mail: kenkyusho@zaidan.or.jp

**大阪市教育会館東館**

【フロント】TEL 06-6943-5021 FAX 06-6945-4833  
E-mail: annex@zaidan.or.jp

URL <https://www.zaidan.or.jp>

会議などでの利用に

**最寄り駅のご案内**

地下鉄谷町線・中央線「谷町4丁目」駅10番出口より  
地下鉄長堀鶴見緑地線・中央線「森ノ宮」駅2番出口より  
JR環状線「森ノ宮」駅より  
各駅より徒歩約10分

本館

東館